

連続立体交差事業に伴い
10月5日（日）より、初富駅が移転します
電車のりば位置は変更ありません

新京成電鉄（本社：鎌ヶ谷市くぬぎ山、社長：笠井孝悦）では、鎌ヶ谷大仏駅～くぬぎ山駅間の連続立体交差事業に伴い、10月5日（日）始発から初富駅が仮の駅舎※に移転します。仮の駅舎への移転作業は終電後に行うため、列車運行への影響はありません。

※鉄道高架駅が開業するまでの暫定的な仮の駅舎です。

連続立体交差事業は、千葉県、鎌ヶ谷市と共同で進めております。鉄道を高架化して踏切を減らすことで、交通渋滞の緩和、踏切の危険性や市街地の分断などを解消することを目的としています。

お客さまにはご不便をお掛けいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

【「初富駅」移転の概要】

- ◆日 時 10月5日（日）始発～
悪天候などで移転作業が中止になった場合は、10月12日（日）始発～になります
- ◆対 象 初富駅 移転前所在地：鎌ヶ谷市中央1-2-19
移転後所在地：鎌ヶ谷市中央1-2-6 （※別図参照）
- ◆内 容 連続立体交差事業による高架化工事を行うため、初富駅を仮の駅舎に切替えます。
 - ・列車運行への影響はありません。
 - ・10月5日（日）以降、初富駅の駅舎が移動※します
（改札口が移転となりますが、電車のりば位置は変更ありません。）
※鉄道高架駅が開業するまでの暫定的な仮の駅舎です。
- ◆お問い合わせ 新京成電鉄 鉄道事業本部 連立工事部
047-389-9985（一般の方の問合せ先） 平日の9時～12時・13時～17時30分



「初富駅移転」のイメージ図

— 新京成からのお知らせ —

10月5日(日)より初富駅が移転します。

